

更新

事業者名	株式会社 藤永組
------	----------

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

人口減少、社会の成熟化が進む中で、今後、時代は環境にやさしく効率的な資源利用がますます求められてくる。土木建築業界も新設から施設の長寿命化、リフォーム、維持管理のウエイトが増すと予想され、それに沿ったニーズ、分野に的確に対応できる人材、専門的技術者集団の育成が急務である。また、地場企業として自治体、関連企業と連携し、地元雇用も積極的に進め、地域に貢献し、地域、顧客に選ばれ必要とされる地域ナンバーワン企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 □ 社会 ☑ 経済	効率的な資源利用に資する施設の長寿命化、リフォーム、維持管理等に係る業務のウエイトを増やし、時代、顧客ニーズに的確に対応	施設の長寿命化等事業売上げの割合増 2023年(過去3年間)7%→2026年(今後3年間)10%
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	新技術の資格取得支援等による専門的技術者集団の形成と働き甲斐のある職場環境の整備	一級建築士、一級建築施工管理技士等の育成 2023年(過去3年間)6人→2026年(今後3年間)5人
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	地元をリードする企業として地域若年者雇用を促進	地域の若年者雇用 2023年(過去3年間)6人→2026年(今後3年間)6人

<パートナーシップ>

地域をリードする技術者集団として行政や地域内企業とこれまで以上に連携を密にし、住みよい住環境、安心・安全で環境にやさしいまちづくりに向け社員一丸となって貢献していく。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☑ 環境 □ 社会 ☑ 経済	効率的な資源利用に資する施設の長寿命化、リフォーム、維持管理等に係る業務のウエイトを増やし、時代、顧客ニーズに的確に対応	3年間で施設の長寿命化等事業売上の割合増 2020年5%→2023年15%	2020年5%→2023年7% リフォーム等の受注案件が少なかったため未達
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	新技術の資格取得支援等による専門的技術者集団の形成と働き甲斐のある職場環境の整備	3年間で一級建築士、一級建築施工管理技士、一級土木施工管理技士など5人育成	3年間で6人
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	地元をリードする企業として地域若年者雇用を促進	3年間で地域の若年者雇用6人	3年間で6人

- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。